

名古屋言語研究会 開催実績

第 143 回例会

日時：2016年3月26日(土) 午後3時
場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室
発表者：岩月 真也 氏 (名古屋大学大学院博士後期課程)
題目：アムハラ語重複派生形の意味について

第 144 回例会

日時：2016年4月23日(土) 午後3時
場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室
発表者：原 美築 氏 (名古屋大学大学院博士後期課程)
題目：被修飾語からみる「まあまあ」「まずまず」「そこそこ」の評価性について

第 145 回例会

日時：2016年5月28日(土) 午後3時
場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室
発表者：湯 明显 氏 (名古屋大学大学院博士後期課程)
題目：日本語から見る中国語の原因・理由文

第 146 回例会

日時：2016年6月18日(土) 午後3時
場所：名古屋大学文学部 129 講義室
発表者：三宅 俊浩 氏 (愛知県立高等学校教員)
題目：近世期における可能動詞の展開

第 147 回例会

日時：2016年7月25日(土) 午後3時
場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室
発表者：諸葛 ヒョン 氏 (名古屋大学大学院博士後期課程)
題目：否定条件構文における「でなければ」の多様性

第 148 回例会

日時：2016 年 9 月 24 日(土) 午後 3 時

場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室

発表者：馬 勝超 氏 (名古屋大学大学院博士後期課程)

題目：中国語における知覚動詞「看る」の文法化について

第 149 回例会

日時：2016 年 10 月 22 日(土) 午後 3 時

場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室

発表者：白 楊 氏 (名古屋大学大学院文学研究科人文学専門日本文化学コース)

題目：再帰代名詞「自分・自身・自己・自体」の使い分けについて

第 150 回例会

日時：2016 年 11 月 26 日(土) 午後 3 時

場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室

発表者：藤本 大樹 氏 (名古屋大学大学院博士後期課程)

題目：異質な人種差別語 Jap(s)の語用論―連想と意味伝達のつながり

第 151 回例会

日時：2016 年 12 月 24 日(土) 午後 3 時

場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室

発表者：勝又 隆 氏 (福岡教育大学)

題目：中古和文における「連体形+ゾ」文の構造について

第 152 回例会

日時：2017 年 1 月 21 日(土) 午後 3 時

場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室

発表者：久保田 樹 氏 (名古屋大学大学院博士後期課程)

題目：フィンランド語の A 不定詞基本形と
受動現在分詞変格による非典型的な形容詞修飾

第 153 回例会

日時：2017 年 2 月 18 日(土) 午後 3 時

場所：名古屋大学文学部 1F 大会議室

発表者：阿部 裕 氏 (中部大学非常勤講師)

題目：古代日本語の「トリナス」について